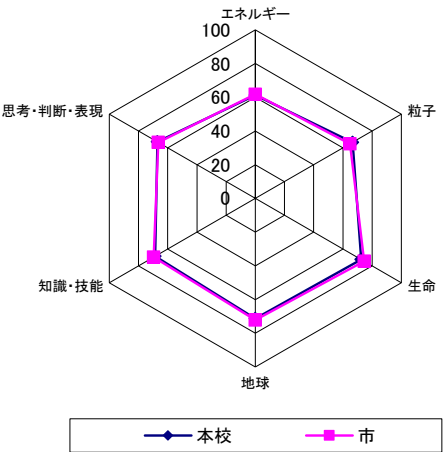


宇都宮市立雀宮中学校 第3学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	エネルギー	61.3	61.8	60.6
	粒子	66.6	64.8	54.0
	生命	72.5	74.5	66.6
	地球	71.3	72.1	63.0
観点別	知識・技能	68.6	69.6	63.4
	思考・判断・表現	67.0	66.5	57.5

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
エネルギー	平均正答率は、市の平均を0.5ポイント下回っている。 ○電流が作る磁界については、市の平均を2.8ポイント上回っている。 ●虫眼鏡で遠くのものを見たときの像の向きを指摘できるという問題については、市の平均を6.4ポイント下回っている。	○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの ・光の屈折、全反射、凸レンズの光の進み方に関する知識が定着していない。作図や焦点距離とできる像の関係性についてまとめるようにする。実験後に行う作図を丁寧にすることで理解を深めるように指導していく。
粒子	平均正答率は、市の平均を1.8ポイント上回っている。 ○9問中8問において、市の平均を上回っている。 ●水素とアンモニアに共通する性質についての問題については、1.4ポイントを下回っている。	・気体を実際に発生させる実験を行い、気体の性質を意識させながら、実験に取り組ませる。 ・水素アンモニアに関する実験は、生徒実験ではないので定着度が低くなってしまっている。演示実験だけでなく、映像で確認するなど補充していく。
生命	平均正答率は、市の平均を2ポイント下回っている。 ●血液中の成分のはたらきについて理解しているという問題については、8.4ポイント下回っている。 ●コケ植物とシダ植物を分類する特徴を理解しているという問題については、6ポイント下回っている。	・暗記の部分が多い単元となっているので、暗記の仕方、覚え方の工夫について指導していく。 ・知識が定着するよう繰り返し何度も指導していく。 ・言葉だけでなく説明もセットで覚えていくように指導していく。
地球	平均正答率は、0.8ポイント下回っている。 ○地震が発生した時間については、8.6ポイント上回っている。 ●天気図記号を読みとり、風向と風力を指摘できるという問題については、11.9ポイント下回っている。	・単元学習時にこだわらず、年間通して季節ごとに天気学習を取り入れ、身近な問題としてとらえるよう指導していく。 ・天気図の読み取りが苦手な生徒が多いので、繰り返し練習していくよう指導していく。